



株式会社ウェッジホールディングス

2017年9月期 第3四半期 決算補足資料

2017年8月14日

決算内容

2017年9月期 第3四半期



総括

増収減益

- Digital Finance事業拡大継続
 - 過去最高益11四半期連続更新
- 先行投資的費用の投下
 - Digital Finance事業・コンテンツ事業双方での先行投資的費用の投下
 - 事業拡大を目的とした資金調達に伴う利払い費用増加

連結経営成績 (P/L)

(単位：千円)

	2016年度 第3四半期	2017年度 第3四半期	対前年同期比
売上高	6,967,527	7,632,820	109.55%
営業利益	2,470,772	2,864,910	115.95%
経常利益	2,350,159	2,346,558	99.85%
四半期純利益	441,559	432,843	98.03%

※3四半期累計

連結財務状況 (B/S)

(単位：千円)

連結貸借対照表	2016年9月期 第3四半期	2017年9月期 第3四半期	対前年同期比
流動資産	38,410,086	48,107,955	125.25%
固定資産	4,022,012	15,369,479	382.13%
(内)投資その他の資産	2,444,333	12,708,903	519.93%
資産合計	42,432,099	63,477,434	149.60%
流動負債	8,313,787	5,750,536	69.17%
固定負債	8,175,344	28,051,232	343.12%
負債合計	16,489,132	33,801,768	204.99%
株主資本合計	11,417,496	12,169,809	106.59%
純資産合計	25,942,967	29,675,666	114.39%

流動比率	462.0%	836.6%
固定比率	35.2%	126.3%
株主資本比率	26.9%	19.2%
D/Eレシオ	0.889倍	2.642倍

対前年事業成績

売上高

69.6億円

76.3億円

9.6%
増

2016
Q3

2017
Q3

営業利益

24.7億円

28.6億円

16%
増

2016
Q3

2017
Q3

経常利益

23.5億円

23.4億円

0.1%
減

2016
Q3

2017
Q3

純利益

4.4億円

4.3億円

2.0%
減

2016
Q3

2017
Q3

減益要因

減益要因（当四半期発生ベース）

- ① 事業拡大を目的とした資金調達に伴う利払い費用増加(-193百万円)
- ② 為替差損 (-140百万円)
- ③ 先行投資的費用の増加
(Digital Finance -172百万円、
コンテンツ -13百万円)

減益要因（三四半期累計ベース）

- ① 事業拡大を目的とした資金調達に伴う利払い費用増加(-645百万円)
- ② 先行投資的費用の増加
(Digital Finance - 383百万円、
コンテンツ - 48百万円)

新規事業

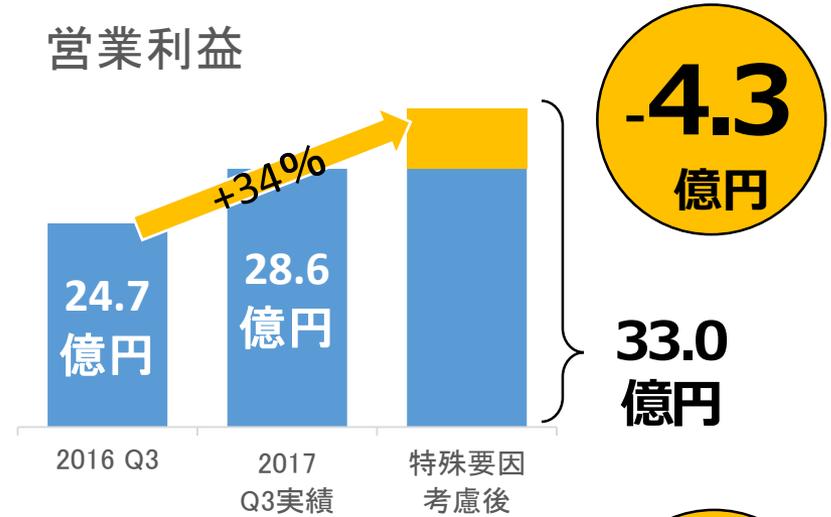
2016	7月	インドネシア ファイナンスライセンス取得、操業開始
	10月	スリランカ CCF株式29.9%取得 カンボジア アセットバックローン開始
2017	1月	タイ 新戦略本格始動 (新・中古車ディーラー網拡大) ミャンマー BG Microfinance Myanmar Co.,Ltd.取得 (2月末から本格稼働・10支店)
	2月	ミャンマー GL-AMMK Co.,Ltd. 設立
	3月	ミャンマー HONDA NCXと独占契約 (57POS) インドネシア グループローン開始
	4月	インドネシア オートバイリース開始
	7月	全世界 手塚プロとのライセンス契約締結

減益要因考慮後

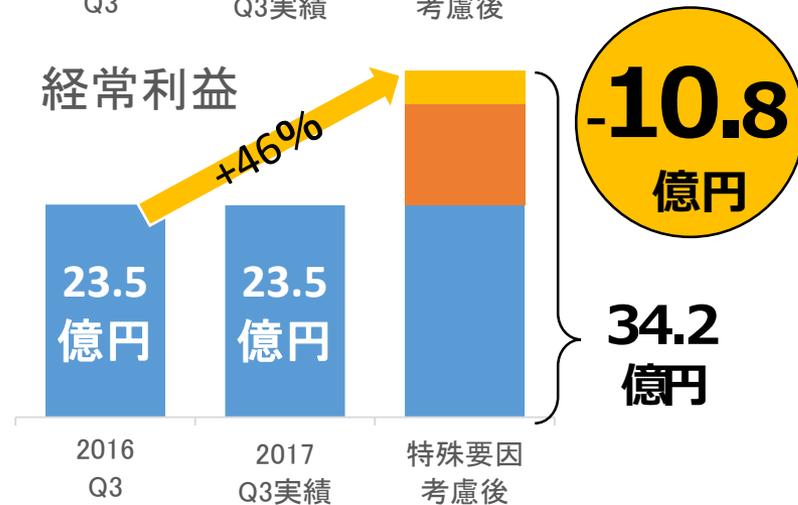
売上高



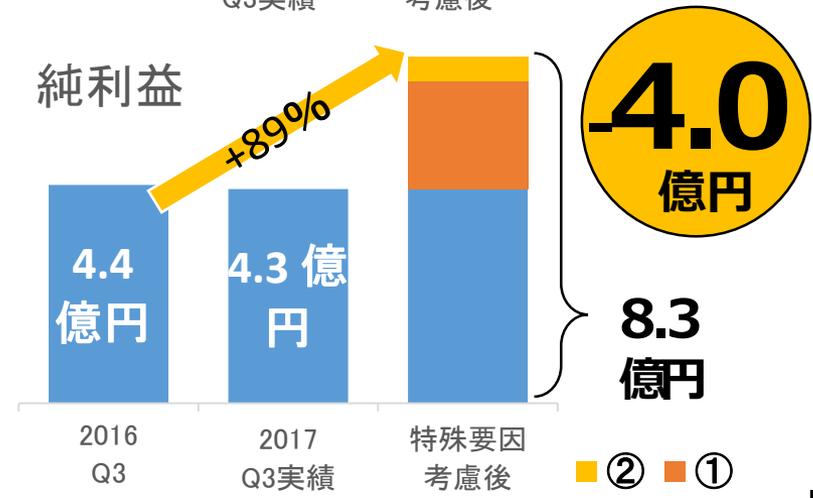
営業利益



経常利益



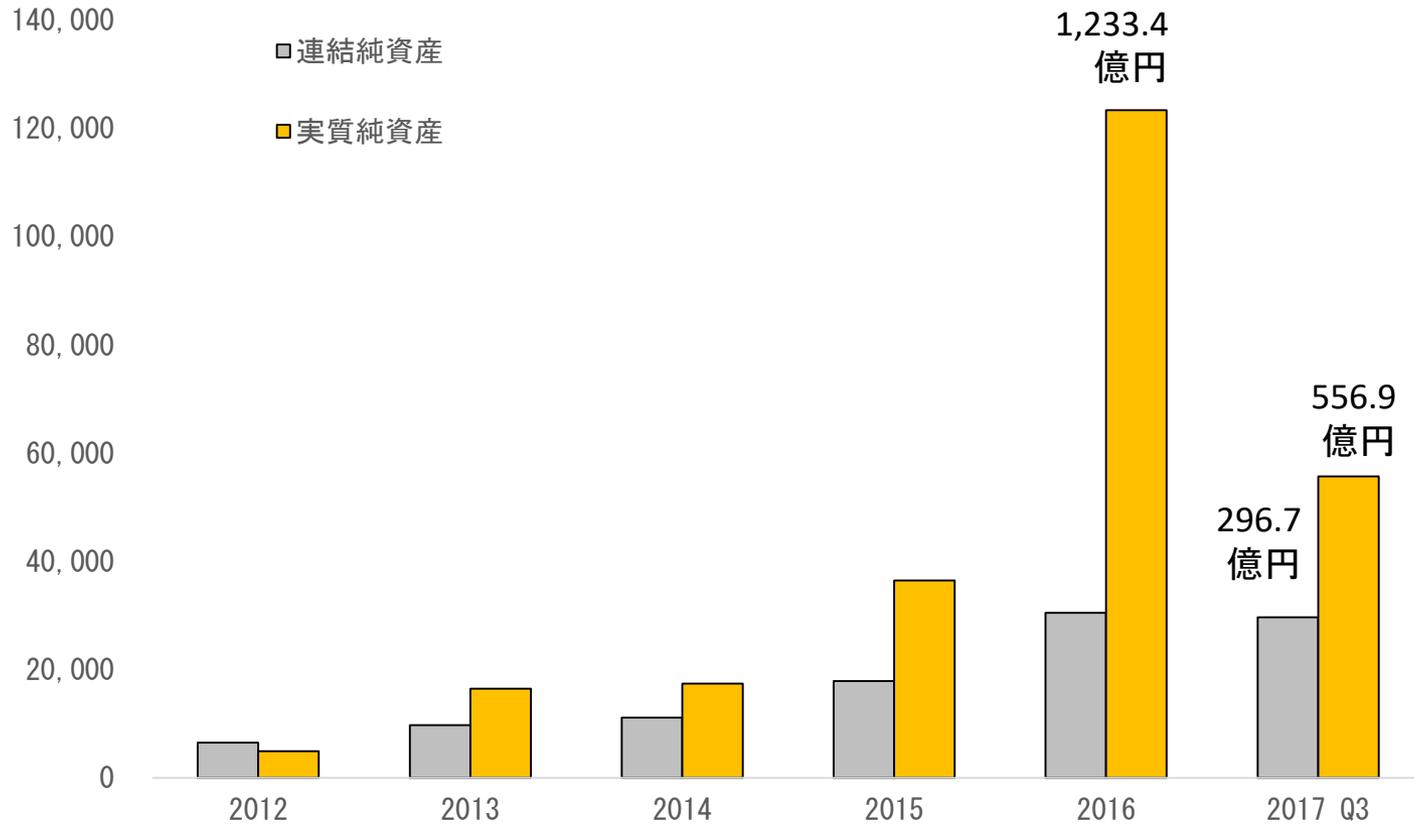
純利益



② ①

實質純資產

実質純資産



Digital Finance 事業



セグメント 要因分析

- ① 各国事業良好
- ② 新規事業立上げによる費用増
(－3.83億円)
- ③ セグメント外にCCF実績が
取り込まれたことによる利益増
- ④ 事業拡大を目的とした資金調達に伴
う利払い費用増加 (－6.45億円)

Digital Finance事業

セグメント売上



セグメント利益



2016年9月期
第3四半期

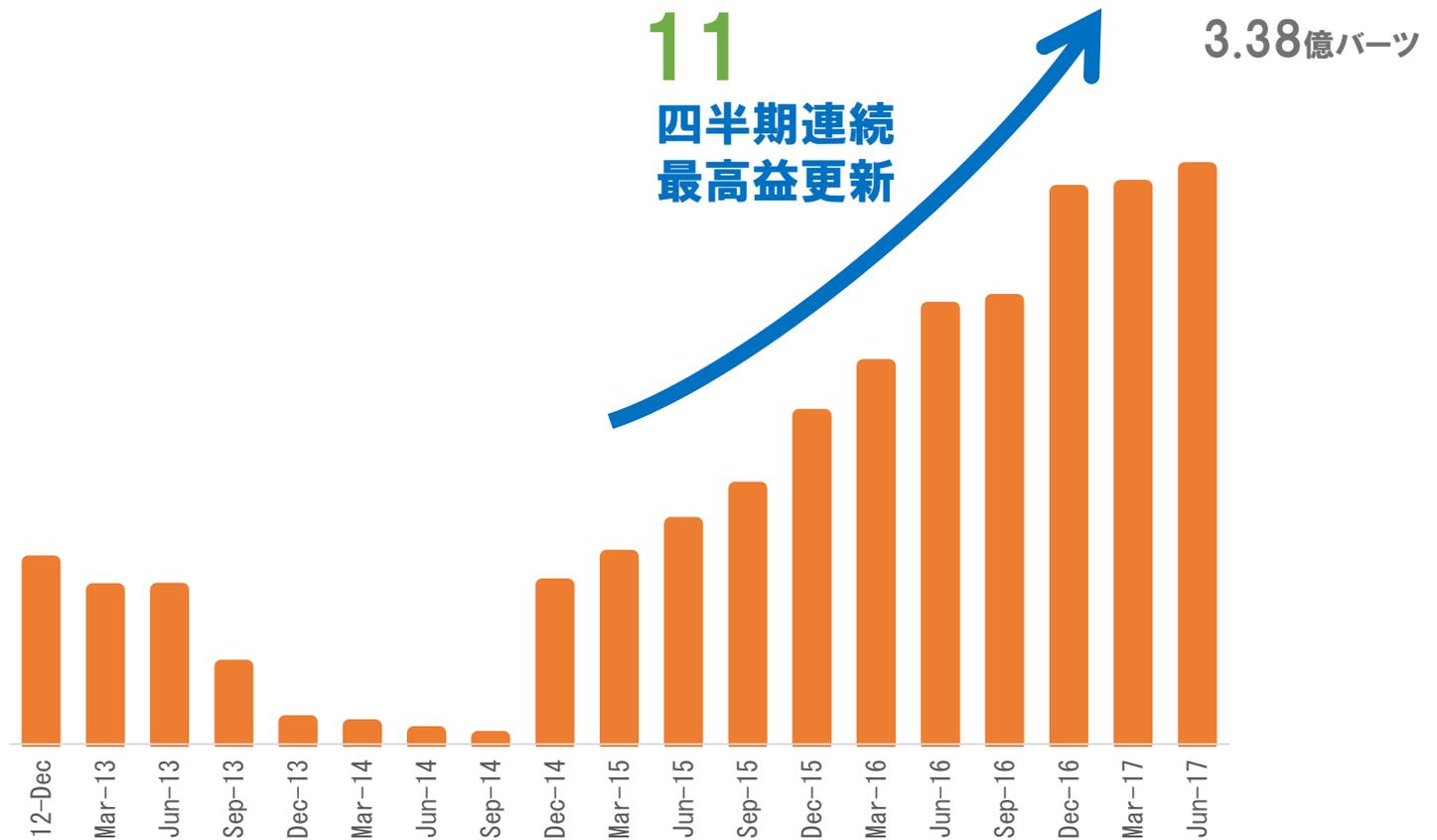
2017年9月期
第3四半期

2016年9月期
第3四半期

2017年9月期
第3四半期

※3四半期累計

GLグループ 四半期純利益



コンテンツ事業

セグメント 要因分析

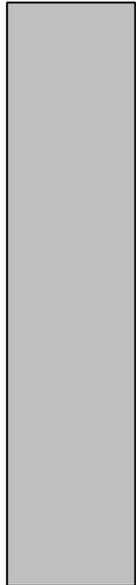
- ① 日本におけるエンターテインメント
関連書籍の受注減

- ② アジア市場進出先行投資活動の
継続（－48百万円）
日本・タイ・ベトナム・インドネシア・モンゴル

コンテンツ事業

セグメント売上

3.9億円



2016年9月期
第3四半期

3.7億円

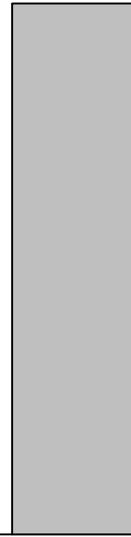


2017年9月期
第3四半期

5.1%
減

セグメント利益

43百万円



2016年9月期
第3四半期

13百万円



2017年9月期
第3四半期

70%
減

※3四半期累計

リゾート事業

セグメント 要因分析

好調を持続

リゾート事業 セグメント利益

(単位：1,000THB)

		2016年度 1~3月	2017年度 1~3月	対前年同期比
リゾート事業	売上高	62,272	66,474	106.7%
	セグメント 利益	23,859	23,915	100.2%

THANK YOU

